

# 事件のない安心、安全な一年にしよう



▲防犯パトロールを行なった村防犯指導隊

## 12/25 年末の防犯パトロール

村防犯指導隊(菅野敬隊長)が、年末年始の事件が多発する時期に向けて、飯館駐在所と協働で防犯パトロールを行いました。

この日、隊員らは、村内金融機関などを巡回し、金融機関を狙った犯罪や全国で多発している「振り込め詐欺」の防止について協力を呼びかけました。

同隊では、定期的に地域パトロールを実施し、地域の安全を守っています。



▲店舗への呼びかけ



▲金融機関への呼びかけ

## 草野田町組見まもり隊へ



▲佐藤署長から防犯ジャンパーを受け取る草野田町組見まもり隊



▲贈られた防犯ジャンパーを着用する隊員のみなさん

1/3

草野田町組見まもり隊(大槻栄一隊長)へ、福島県警察本部生活安全企画課より防犯ジャンパー40着が寄贈されました。これは、防犯ボランティア団体に対する支援の一環として行なわれたものです。飯館駐在所で行なわれた贈呈式では、佐藤正南

## 県警が防犯ジャンパーを寄贈

相馬警察署長から大槻隊長らへ防犯ジャンパーが手渡されました。草野田町組見まもり隊は、「見まもり隊員が防犯ジャンパーを着用することで、より地域に浸透しやすい防犯活動を行いたい」と話していました。



▲ギー、バタンと音を響かせるバンカリ

# 地域力

『住む人と 星が輝く 清水の里』  
「前田行政区」

ふれあい茶屋、ワラビ園など地域が一体となった事業に取り組む前田行政区。21年度の新たな取り組みをご紹介します。

## 森のきつつき 前田地区に響く音の正体は?

前田地区の「ふれあい茶屋」の向かいにかやぶき屋根で覆われた建物が建設されました。  
「ギー、バタン ギー、バタン」と周りの人に昔懐かしい音を響かせ、知らない現代の人にとっては「なんの音?」と興味をわかせる。

### 音の正体

この音の正体は、「バンカリ」。バンカリとは水の力を使って動く、米やソバをひくための大きなしおどしのような道具です。

前田地区では、これまでも地区内にある「ふれあい茶屋」などの整備を進めてきました。

住民が親しみをもち、地区内外の交流と食を通した語らいの場所として活躍している「ふれあい茶屋」に、より多くの人に訪れてもらいたいと、やるきつな



### 森のきつつき まえたバンカリ

ふれあい茶屋の向いに位置する。飯館村前田字福田所在。県道白石・月館線沿い県道川俣・原町線白石交差点(信号あり)から月館町方面へ約3キロ。

●問い合わせ  
(区長) 齋藤政行  
(☎ 42-1384)

### バンカリで挽く

「現在の精粉器と違ってバンカリは熱が伝わりにくく、穀物の味と香りも損な

がりプランの補助金を活用し、自分たちで材料を購入し建設しました。住民からは、「バンカリができて、ふれあい茶屋の周りがきれいになったし、買い物客のなかには、バンカリの近くに行つて『巨大なししおどしか?』と見入る人もいます。お客さんとの交流のきっかけにもなります」との声も聞かれ、バンカリは「ふれあい茶屋」周辺の環境美化と交流人口の拡大を担っています。

われません」地元産のソバを活用したいという思いがバンカリに込められています。前田地区では、秋に地元産100%のソバをバンカリでひき、試食会を行いました。「行政区の方ももちろん、そば通の方にも食べていただいたところ、『腰があり、香りが良い』との評価をいただきました」と、今後のバンカリの可能性に手ごたえを感じています。前田地区では、ふれあい茶屋やワラビ園に加え、バンカリが、地区外との交流の増大や農村文化の継承・育成、地域の和の拡大が図られると期待しています。



▲バンカリでひいたソバは香りが引き立つとのこと